

H-7

ベトナム語の視覚動詞の試行相文法化の展開

山崎 雅人 (大阪市立大学)

1. はじめに

中国語の視覚動詞“看”《見る》が試行相の意味を有する文法化と同じ現象は、中国語の南に位置するベトナム語にも見られる。すなわち、「目で見える」を表す“xem”はそれだけでも、「試す」と言う意味の動詞“thử”に後続しても、「～を試してみる」という意味で用いられる。本研究は、試行の意味の“xem”を「漂白化」と「保持化」の概念を用いて分析し、その機能を中国語の“看”及び日本語「見る」、朝鮮語“보다”《見る》と比較することで、試行相文法化の段階的差異に関する考察を行う。本研究は、秋元(2014: 5)が「漂白化を受ける語彙項目は‘go’や‘see’のような一般的な意味を持つ語に限られるようで」と述べる事例であるとともに、当該現象を言語の地理的分布と関連させる視座を提起する。

2. 視覚動詞の多義性

日本語、朝鮮語、中国語、英語の視覚動詞

○日本語「みる」：目によって物事存在や動きを認識する、ながめる・望む、人にあう、夫婦の契りをする、ある出来事に遭遇する、よく注意して観察する、診察する、調査する・しらべる、試みる・ためす、ためしに…する、ある事実に気付く・またはある事実が成り立つ条件を示す、物事を判断する、占って判断する、目にとめた文字の意味を知る・読む、鑑定する、取り扱う・行う、過ごして行けるよう力添えする・世話をする・面倒をみる、看病する、仏前に供える花を切る (『広辞苑』第六版 2016年)

○朝鮮語“보다”：見る、遭遇する、執務する、番をする、損得を被る、試験を受ける、味を見る、便をする、子孫ができる、市場へ行く、占う、見積もる、好機に巡り合う、膳の支度をする、密通する、調べる (『朝鮮語大辞典』1985年)

○中国語“看”：見る、…と考える、…を見込む、読む、…してみる、…しだいである、診察する、面会する、世話をする、…しないように気をつける (『中日大辞典』第三版 2010年)

○英語“see”：見(え)る、見物する、捕捉する、分かる、想像する、みなす、認める、予見する、調べる、体験する、配慮する、会う、訪問する、付き合う、援助する、付き添う、同額の賭けで応じる、するのはまっぴらだ、読む、黙認する、買収する、賛成する (『ランダムハウス英和大辞典』第2版 1994年)

She has seen better days. 《彼女は過日の栄光を浴した・今より良い時代を経験したことがある》

He will never see 50 again. 《彼はもう五十の坂を越した》

◎ベトナム語

xem 《見る、見なす、読む、よく考える・調べる》

～ bệnh 《診察する》, ～ bói 《占いを見てもらおう》, ～ hội 《フェスティバルに参加する》,
病 占う 協会

～ lại 《考え直す》, ～ lễ 《ミサに参加する》, ～ mạch 《脈をとる》, ～ ngày 《良い日を選ぶ》,
再び 儀式 脈 日

～ số 《星占いをする》, ～ tử vi 《星占いをする》, ～ tuổi 《相性をみる》, ～ tướng 《人相を見る》
数 紫微 干支 人相

xem chừng 《～だと思われる、～のようである、気にかける》, xem ra 《見たところ～らしい》
大体 外へ

視覚動詞 xem, trông, thấy, nhìn の差異から、xem は「鑑賞する」という視覚による情報の受容・評価を意味する。五味(2015: 1104-1105)参照。

文法化に見られる漂白化は、Heine (2003: 591-592)は“the Bleaching model” ab>b と表し、視覚活動などの意味 a が失われ試行行為 b が残ることと見なすことができる。以下の例文は、ホーチミン市出身の 40 代男性、南部のダラット市出身の 20 代女性とハノイ市出身の 20 代男性のチェックを経ている。

- (1) Chị hãy nhớ lại xem. 《あなた、思い出してみなさい》
貴女 ~なさい思い出す再び~てみる
- (2) Anh suy nghĩ lại xem sao? 《もう一度よく考えてみたらどうですか》
貴方よく考える再び~てみる~したらどうですか
- (3) Các bạn cứ đi ăn xem nhé. 《みんな、とにかく行って食べてみてね!》
全ての 友 とにかく 行く 食べる ~てみる~ね
- (4) Khi đề cập đến chuyện hiểu lầm, chúng ta hãy coi lại xem chúng ta có thể nói như thế nào nếu không hiểu người khác nói gì.
まさにもし ない 知る 別の人 言う何
《専ら誤解することに言及するとき、もし他の人が何と言うか知らないのなら、私たちがどのように言うことができるかどうかをもう一度見てみましょう》
- (5) Tôi không biết kích cỡ có vừa không. Để tôi mặc thử xem có được không?
私 ない 知る衣服サイズある合うない~のため私着る試みる~てみるたぶんできる ない
《サイズが合うかどうかわかりません。ちょっと着てみてもいいですか》
- (6) Có cơ hội thì đi thử xem nhi! 《機会があれば乗ってみよう》
ある機会~れば 乗る試みる~てみる~よ
- (7) Cam ngon lắm, anh ăn thử xem.
オレンジ美味大変貴方食べる試みる~てみる
《このオレンジはとてもおいしい、あなた、試しに食べてみなよ》
- (8) chúng ta hãy đi thử xem đường nào dài nhất. 《どの道が最長か試しに行ってみよう》
我々 ~しよう 行く 試みる ~てみる 道 どの最も長い
- (9) Các bạn thử nghĩ xem 《皆さん、考えてみてください》
皆さん試みる考える~てみる
- (10) Tên truyện: Bảo bối, em thử đồng ý hẳn xem! 《あいつに同意してみなよ》
名 小説 宝 君試みる同意あいつ~てみる

この言語で「試行する」の意味の動詞“thử”に後続する“xem”は、視覚動詞を試行相に用いる文法化が進む途上の段階を表すと考えられる。すなわち、試行自体を意味する動詞に視覚動詞が伴い、中国語の“试试看”《試してみる》と並行的な形式であるが、中国語は“吃吃看”《食べてみる》のように“看”のみで試行を表せるが、ベトナム語では“thử”を欠くと不自然な例(例 7 など)があるため、“xem”の自立性はそれほど高くはなく、何かを行った後の結果を見て判断するという意味を保持している。

また、上記の三名のインフォーマントの直観によれば、“xem”は過去時の試行行為に用いることはなく、現在時または将来時の動作に用いるとのことで、この点も視覚動詞から試行相文法化のプロセスにあると考える。

中国語、日本語と朝鮮語の視覚動詞の試行相文法化の例は以下の通り。

- (11) 我来试试看看, 成败 在此 一举。
私 する 試す ~てみる 成功不成功 ~にある この 一 行為
《私が試してみよう、うまく行くかはそれ次第だ》
- (12) 好想要 一次吃吃 看 日本各地的月見糰子 来 比較 看看 喔!
早く~したい一度食べる~てみる日本各地の月見団子~して比較~てみる~よ
《一度日本各地のお月見団子を食べ比べてみたいと思っているよ》

- (13) 한 번 먹어 보다.
一度 食べて みる
- (14) 잘 생각해 봐.
よく 考えて みなさい

なお、日本語と朝鮮語（後者は非意志的行為にも）では経験を表すこともある。

- (15) 비행기는 작년에 처음 타 봤어요.
飛行機に 昨年に 初めて 乗って みました
- (16) 어제 김치찌개를 처음으로 먹어 봤어요.
昨日キムチチゲを 初めて食べてみました
- (17) 기뻐서 눈물을 흘려 보기는 그 때가 난생 처음이었다.
嬉しくて 涙を 流して みたのは あの時が生まれて 初めてだった

こうした日本語で経験を表す「(初めて) ~てみる」という言い方は、ベトナム語の訳文で“xem”を使うことはない。

- (18a) 初めて交流会に参加してみました。とても楽しかったです。
(18b) Lần đầu tiên tôi tham gia vào buổi giao lưu, đã rất vui.
機会最初 先 私 参加～込む 時 交流 [完了]大變楽しい

- (19a) 만년필을 사고 보니 가짜였다.
万年筆を 買って 見たら 偽物だった
- (19b) 买了这支钢笔之后,才知道这支是个贗品。
買う[完了]この[量詞]万年筆の後はじめて知るこれ[量詞] [copula] [量詞]偽物

この例文(19a)における“~고 보니”と「~てみたら」は、例文(15)~(17)と同じく経験を表すものであり、あるときの買い物でこのような予想外なことがあったということの特異な経験として回顧する時の表現であると考えられる。例文(19b)が示すように、視覚動詞を用いた経験の表現は中国語にはないので、(19a)との違いに見られる朝鮮語と中国語の差異も日本語とベトナム語の間のそれと同じものと考えられる。

3. 文中の論理関係に用いられる“xem”

以下の例は、“xem”が文中の論理関係において、後件成立の要件としての発話の焦点を前件が示す手段に置く機能を担う。

- (20) Chắc hẳn là một hạch tuyến đã hoạt động sai lệch. Chúng ta hãy thử lấy ra xem thì biết.
必ず～は一 腺 腺[完了]活動する 間違う 我々～しよう試みる取る外へ～てみる～れば知る
《おそらくリンパ節が正しく機能していなかったでしょう。取り出してみれば分かるでしょう》
- (21) Bạn chính mình phải tỉ mỉ thử nghĩ xem thì cũng biết.
友 自ら ~でしょう詳細に試みる考える～てみる～ればやはり分かる
《あなたは自分でよく考えてみればわかるでしょう》
- (22) nếu thực sự muốn đi xem thì nên đi ban ngày,
もし 実際に ~を欲する 行く ~てみる ~れば ~すべき 行く 日中
《あなたが本当に行ってみたいなら日中に行く必要があります、》

○結果含意（後件は意外性のある情報）

- (23a) Món này nhìn có vẻ không ngon, nhưng anh ăn thử món ăn này xem, thực ra nó ngon lắm đó.
料理この見る～に見えるない美味しいしかし 貴方食べる試みる料 理この～てみる実際はあれ
美味しいとてもそれ

- 《この料理は美味しくなさそうに見えるが、あなた食べてみれば、それはとても美味しいよ》
- (23b) 外观 显 得 不好, 但 吃吃 看 的话, 意想不到地味道 不错。
外見～に見える[補語助詞]よくないただし食べる～てみる～ならば思いがけず 味かなり良い
- (24a) Nhìn thì hào nhoáng, nhưng nếu cô mặc thử xem thì bộ đồ này tương xứng đến bất ngờ
見る～れば 派手な しかしもし彼女 着る試みる～てみる～れば衣服この 似合う 甚だ意外に
- (24b) Mặc dù nhìn hào nhoáng, nhưng nếu cô mặc xem thì bộ này tương xứng bất ngờ.
着るけれども見る 派手な しかしもし彼女着る～てみる～れば部この 似合う 意外に
《派手に見えるが、彼女が着てみたら、この服は案外似合っているよ》
- (25) ふと気づいてみると、以前の自分が、ずいぶんと変わっていることが分かった。
- (26) 都会で鬱々としているより、潮風にでも吹かれてみたら、気分も変わるかもしれない。
- (27) 알고 보니(보면) 좋은 사람인데…
分かって みれば 良い 人なんだが

○因果関係強調 (後件は論理的に関係づけられる情報)

- (28) Nhật bản là nước ở xa, nêu anh đi thử xem thì có lẽ sẽ yêu thích.
日 本～だ 国～に遠いもし貴方行く試みる～てみるならばたぶん～でしょう 好む
《日本は遠い国だが、あなたがもし行ってみればおそらく好きになるでしょう》
- (29) Bạn chính mình phải tỉ mỉ thử nghĩ xem thì cũng biết.
友 自ら ～しなければならぬ詳細に試みる考える～てみる～ればやはり分かる
《あなたは細心の注意をもって考えてみれば、やはりわかります》
- (30a) Nếu bạn không thử xem bạn sẽ không bao giờ thành công.
もし友 ない 試みる～てみる友～します ない いつも 成功する
《もしあなたがやってみなければ、絶対に成功しない》
- (30b) 但是, 如果 不 试试 看 的话, 就 永远 不会 成功 了。
しかし もし ない 試す～てみる～ならばすなわち永遠にできない成功する[完了]
《しかし、もし試みてみなければ、永遠にうまく行かないでしょう》
- (31) 大きな期待を寄せられた新技術も、完成してみれば、たちまち多くの欠点が明らかになった。
- (32) 世間に何と言われようとも、子を思う親としてみると当然の気持ちだ。
- (33) そんな事件に遭遇して、一生をめちゃくちゃにされてみたら、どんな言葉も慰めにはならない。
- (34) 바쁘다 보니 문안도 못갔다. 《忙しかったので見舞いにも行けなかった》
忙しい みると 見舞いも 行けなかった
- (35) 가 봐야 알지. 《行ってみなければ分からない》
行く ～みてはじめて 分かるだろう
- (36) 밀져 보아야 얼마 안 되니까 걱정 마세요.
損して みても いくら ならないので 心配いりません
- (37) 이제 와서 후회해 보았자 될 일이 아니다.
今になって 後悔して みても どうにも ならない

こうした用法は、Heine (2003: 591-592)が ab>bc と表す“the Loss-and-gain model”で、そこでは b が試行性で c が論理性となる。ここでは前後件をつなぐ論理性を加えるとともに、試行の意味の維持は保持化と見なせる。

4. 動詞の意図性による制限

日本語では、「気づいてみると」「知ってみると」と言え、朝鮮語でも“알고 보니(보면) 좋은 사람인데”《分かってみると(みれば) 良い人なんだが》と言えるが、中国語では、“发觉”や“知道”などの非意図性動詞には試行の“看”はつかず、ベトナム語も“biết”《知る》や“hiểu”《分かる》に試行相の“xem”がつくことはない。

日本語の「彼の事情を分かってみれば、同情することになろう」に相当するベトナム語文は、以下の通りである。

(38) Nếu biết sự tình của anh ấy thì có thể thông cảm được. 《彼の事情を知れば同情できよう》
もし知る 事情～の 彼 ～ならば～できる同情する～できる

すなわち、試行の助詞“xem”を用いる際の意図性に関する意味制限は、ベトナム語も中国語と同じく、日朝両語より強いと考える。

5. 視覚動詞の試行相文法化の主観化

日本語「～みたい」と朝鮮語“-을까 보다”、“-나 보다”は動詞に後続して、主観化により話し手の推量や意思を表し、さらに朝鮮語には“-볼게요”など聞き手に敬意を表す間主観化の文法化が認められる。Heine (2003: 591-592)では、ab>bc>cd は“the Implicature model”と呼ばれる文法化で、論理性 c に加わる d が主観性を表す。他方、話し手のモダリティに関与する表現である、ベトナム語“xem chừng”, “xem ra”《～ようだ・らしい》と中国語“看来”《～みたところ・思うに》は文修飾句である。

呉蘭(2009: 58-61)によれば、中国語では単にひとつの事象を述べるだけでは“看来”は使えず、以下の例のように事象の変化を述べる時に判断の根拠としてこの語句を用いるとのことである。話し手の意識において事象の変化と言う判断を文修飾句として命題自体にもたらすもので、内容語の機能語化という、動詞の文法化とは異なると考える。

○推量

(39) Xem chừng việc này khó thành. 《これは成功しそうに思われない》

～らしい 仕事この～し難い成る

(40) Xem ra việc ấy có thể thành công. 《どうやらその仕事は成功するようだ》

～らしい仕事その～できる成功する

(41) *看来 下雨 了。/看来 雨下 大 了呢。《雨脚が大きくなったようだな》

らしい降る雨 [完了]らしい 雨降る大きい[完了]～だ

(42) 足音が聞こえたので、誰かが来たみたいです。

(43) 누가 왔나 보다.

誰かが 来た みたいだ

(44) 길이 젖어 있는 걸 보니 비가 왔나 보다.

道が ぬれて いるのを 見ると 雨が 降った らしい

○漠然とした意志

(45) 난 그만둘까 봐.

私 やめようかと思うの

(46) 차라리 죽을까 보다.

いっそ 死んで しまおうか

(47) 나 혼자 먹을까 보다.

私一人で たべて やろうか

さらに、朝鮮語では動詞“가다”《行く》につく形式が、対人モダリティ表現としてより主観化の進んだ段階に達した丁寧な表現となる。すなわち、“가볼게요”、“가보겠습니다”と言う形式で、退出する者がその場に残る者に言い残すことがある。これは発信者と受信者との関係を反映するもので、“보다”が婉曲な意味を持ち、日本語の直訳「行きます」よりは目上の者に対する丁寧な辞去表現となり、「失礼します」「失礼いたします」にあたる。この“가다”《行く》の例では、語用論的な意味の拡張により話し手の主観的な対人的態度を表す手段になっている点で、最も主観化の進んだ段階として(いわゆる一方向仮説では、“non-subjective”>“subjective”>“intersubjective”と記される)、話し手と聞き手の間に生じる主観作用である間主観性の具現化と考える。母語話者によれば、他に以下の例などがある。

○丁寧な対人表現

(48) 이야기해볼게요. 《お話しします》/이야기해보겠습니다. 《お話し申し上げます》

話し する

- (49) 잊어 **블**게요. 《忘れます》/잊어**보**겠습니다. 《お忘れ申し上げます》
忘れる
- (50) 기다려**블**게요. 《お待ちします》/기다려**보**겠습니다. 《お待ち申し上げます》
待つ
- (51) 생각 해 **블**게요. 《考えておきます》/생각해**보**겠습니다. 《考慮いたします》
考え する

“보다”を命令形の“봐”として、やや丁寧な依頼とする表現がある。

- (52) 잠깐 기다려 **봐**. 《ちょっと待って》
ちょっと 待って みて
- (53) 여기로 와 **봐**. 《こっちに来て》
こっちに 来て みて

6. おわりに

結論として、これらの四言語の間では、ベトナム語<中国語<日本語<朝鮮語の順に視覚動詞文法化の程度の大きさを関係づけられる。すなわち、地理的に中国語を中心に置いて、その東と南のアジア諸語との比較が可能であると考えられる。

参考文献

- 秋元実治(2014)『増補 文法化とイディオム化』東京、ひつじ書房
- 五味政信(2015)『五味版学習者用 ベトナム語辞典』武蔵野大学出版会
- Heine, B. (2003) “Grammaticalization”, In Joseph, B. and R. Janda, eds. *The Handbook of Historical Linguistics*, Oxford, Blackwell, 575-601.
- 松木正恵(1997)「「見る」の文法化—「てみると」「てみれば」「てみたら」を例として—」『早稲田日本語研究』5, 1-12.
- Traugott, E. (2011) 福元広二(訳)「文法化と(間)主観化」『歴史語用論入門 過去のコミュニケーションを復元する』(高田博行他(編著))、大修館書店、59-70.
- 山崎雅人(2016)「日本語と朝鮮語における視覚動詞の試行相文法化用法の展開」『日本認知言語学会論集』16, 241-252
- (2017)「アルタイ諸語、朝鮮語と日本語における視覚動詞の試行相文法化用法の展開」『言語処理学会 第23回年次大会発表論集』70-73
- (2018)「中国語における視覚動詞の試行相文法化用法の展開」『言語情報学研究』14, 70-73
- 横川澄枝(2000)「“看来”, “看起来”そして“看上去”について」『お茶の水女子大学中国文学会報』19, 67-78
- 呉蘭(2009)「証拠性表現の日中対照研究—「ヨウダ」、「ラシイ」、「(シ) ソウダ」を中心に—」東北大学大学院国際文化研究科国際文化交流論専攻修士論文

*本研究は、JSPS 科研費 JP16K02634 の助成を受けたものです。